

## 平成29年度「前期選抜」、「後期選抜」についての主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意見等	対応
入学者選抜制度に係るもの	<p>(中) 検査内容に面接を課している高校では志願理由書は必要ない。</p> <p>(中) 後期選抜の出願日は1.5日あるいは2日ほしい。</p> <p>(中) 入学確約書の提出期間を1日減らして、後期選抜募集人員の発表を早くし、後期選抜選拔出願までに進路指導の時間がほしい。</p> <p>(中) 算式1について。標準値95によって、真面目に頑張るほど自分たちが不利になる制度であると思う。強く改善を求める。</p> <p>(中) (高) 入学確約書の提出をなくすシステムをお願いしたい。</p> <p>(中) (高) 休み明けの検査日はやめてほしい。</p> <p>(中) 1教科50分の検査を、1日5教科課すのは、受検生に負担である。</p> <p>(中) (高) 5教科(学力検査)を2日間に分けて実施してほしい。</p> <p>(中) (高) 前期選抜と後期選抜を一本化してほしい。</p> <p>(中) 中学校長宛ての前期選抜結果通知書は不要である。</p>	<p>○各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年千葉県公立高等学校入学者選抜方法等改善協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学者選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。</p>
その他	<p>(中) 期待する生徒像を生徒にわかりやすい表現にしてほしい。学校によっては、表現が不明確で、中学校や保護者に誤解を与えかねない。</p>	<p>○期待する生徒像については、生徒の多様な能力・適性等を評価して行う「特色ある入学者選抜」の理念を継承し、各高等学校が定めるものとなっています。志願者に一層わかりやすい表現となるよう、高等学校に引き続き働きかけていきます。</p>
	<p>(中) 出願時に生徒が長時間待たされた学校があった。</p>	<p>○各地区の実施要項説明会で、高等学校に対して、ミスを起こさないよう慎重に受付事務を行いつつ、志願者に配慮して、迅速に事務手続きが進むよう、効率的な受付事務体制の整備をお願いしました。併せて、中学校に対しても、午前と午後に分散して志願者に出願させるなどの御協力をお願いしました。</p>